

令和4年9月20日

交通事故概況

令和4年8月中計上数(確定数)

警察本部交通部交通企画課

北海道の交通事故概況（8月中計上数（確定数））

1 令和4年8月中の交通事故発生状況

区分\内容	8月中		8月末	
		前年比		前年比
発生件数（件）	663	-76	5,373	67
死者数（人）	11	-1	67	-11
傷者数（人）	767	-85	6,260	108

[過去10年、8月中及び年間死者の推移]

区分\年別	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年	過去平均		R4年
												10か年	
8月中死者	30	18	18	27	13	14	17	16	16	12	18	15	11
8月末死者	121	101	104	115	88	89	92	85	85	78	96	86	67
年間死者	200	184	169	177	158	148	141	152	144	120	159	141	—

都道府県別（8月中）

順位	1	2		5
都道府県名	大阪	兵庫	東京	北海道
死者数	16	11		10

都道府県別（8月末）

順位	1	2	3	4	5	8
都道府県名	大阪	愛知	兵庫	東京	千葉	北海道
死者数	96	87	83	80	76	67

2 交通死亡事故の発生状況

(1) 8月中の死亡事故(死者11人)

- 事故類型別：車両単独が3人(27.3%)、人対車両、自転車対車両、正面衝突、出会い頭が各々2人(18.2%)
- 道路別：道道が6人(54.5%)、国道が2人(18.2%)
- 地形・道路形状別：市街地交差点が5人(45.5%)、市街地と非市街地のカーブが各々2人(18.2%)
- 発生時間別：6～8時、10～12時、12～14時が各々2人(18.2%)
- 第一当事者年齢別：高齢運転者による死者が5人(45.5%)、40歳代運転者による死者が3人(27.3%)
- 第一当事者違反別：前方不注意が3人(27.3%)、追越・通行区分、安全運転その他が各々2人(18.2%)
- 死者年齢別：高齢者の死者が5人(45.5%)、40歳代、60～64歳の死者が各々2人(18.2%)

(2) 8月末の死亡事故(死者67人)

- 事故類型別：
 - ・ 車両単独が23人34.3%（うち最高速度が7人30.4%、操作不適、前方不注意が各々5人21.7%）
 - ・ 人対車両が17人25.4%（うち前方不注意が7人41.2%、安全運転その他が4人23.5%）
- 道路別：
 - ・ 国道が24人35.8%（うち正面衝突9人37.5%、車両単独が5人20.8%）
 - ・ 道道が20人29.9%（うち車両単独が9人45.0%、人対車両、正面衝突が各々4人20.0%）
- 地形・道路形状別：
 - ・ 市街地交差点が17人25.4%（うち人対車両が6人35.3%、自転車対車5人29.4%）
 - ・ 非市街地直線が17人25.4%（うち車両単独が9人52.9%、正面衝突が6人35.3%）
- 発生時間別：
 - ・ 14～16時が12人17.9%（うち車両単独が6人50.0%）
 - ・ 10～12時が10人14.9%（うち正面衝突が5人50.0%）
- 第一当事者年齢別：
 - ・ 高齢運転者による死者が28人41.8%（うち正面衝突、車両単独が各々7人25.0%）
 - ・ 40歳代運転者による死者が13人19.4%（うち車両単独が5人38.5%）
- 第一当事者違反別：
 - ・ 前方不注意が22人32.8%（うち車両単独が8人36.4%、人対車両が7人31.8%）
 - ・ 最高速度が9人13.4%（うち車両単独が7人77.8%）
 - ・ 操作不適が9人13.4%（うち車両単独が5人55.6%、正面衝突が4人44.4%）
- 死者年齢別：
 - ・ 高齢者の死者が38人56.7%（うち人対車両が13人34.2%、車両単独が12人31.6%）
 - ・ 40歳代の死者が13人19.4%（うち車両単独が6人46.2%）
- シートベルト着用者：
 - 自動車乗車中の死者31人中、シートベルト非着用者は11人(35.5%)であり、このうち9人はシートベルトを装着していれば助かった可能性が高い。

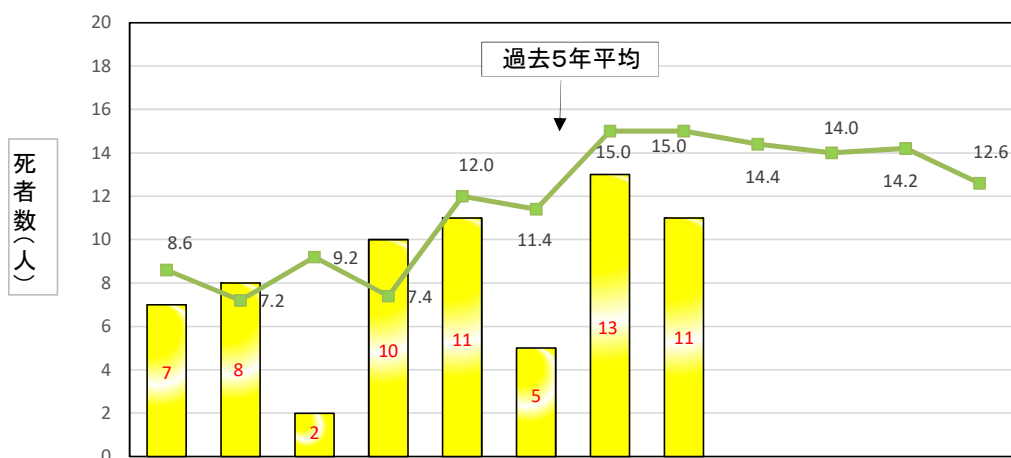
(3) 方面別発生状況

8月中の死者数は札幌方面が6人(54.5%)、旭川方面、釧路方面が各々2人(18.2%)、北見方面が1人(9.1%)となっている。
8月末の死者数は札幌方面が39人(58.2%)、旭川方面が14人(20.9%)、釧路方面が9人(13.4%)、函館方面が3人(4.5%)、北見方面が2人(3.0%)、となっている。

方面別\区分	発生件数	前年比	死者数	前年比	傷者数	前年比	方面別\区分	発生件数	前年比	死者数	前年比	傷者数	前年比		
														8月中	全道
	札幌方面	504	-58	6	1	582	-53		札幌方面	4,013	145	39	2	4,649	186
	函館方面	41	-9		-1	55			函館方面	388	6	3	-7	467	16
	旭川方面	52	4	2	-2	55	-11		旭川方面	436	-28	14	2	532	-31
	釧路方面	51	-5	2	1	58	-12		釧路方面	396	-55	9	-5	440	-73
	北見方面	15	-8	1		17	-9		北見方面	140	-1	2	-3	172	10

(4) 月別発生状況の推移

8月中の死者数は11人で過去5年平均15.0人を下回っている。
8月末の死者数は67人で過去5年平均85.8人を下回っている。



区分\月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
令和4年	7	8	2	10	11	5	13	11					67
年間累計	7	15	17	27	38	43	56	67					
過去5年平均	8.6	7.2	9.2	7.4	12.0	11.4	15.0	15.0	14.4	14.0	14.2	12.6	141.0
累計平均	8.6	15.8	25.0	32.4	44.4	55.8	70.8	85.8	100.2	114.2	128.4	141.0	

(5) 都道府県別死者

8月中は大阪府が16人で最も多く、次いで兵庫県、東京都、北海道が11人で福岡県が10人となっている。
8月末は大阪府が96人で最も多く、愛知県が87人、兵庫県が83人、東京都が80人となっている。

区分\都道府県	大阪	兵庫	東京	北海道	福岡	茨城	千葉	広島	愛知	埼玉	全国
8月中死者数	16	11	11	11	10	9	8	8	7	7	230
ワースト順位	1	2	2	2	5	6	7	7	9	9	-
前年比	6	4	-2	-1	-4	-3	4	4	3	1	37
増減率(%)	60.0	57.1	-15.4	-8.3	-28.6	-25.0	100.0	100.0	75.0	16.7	19.2

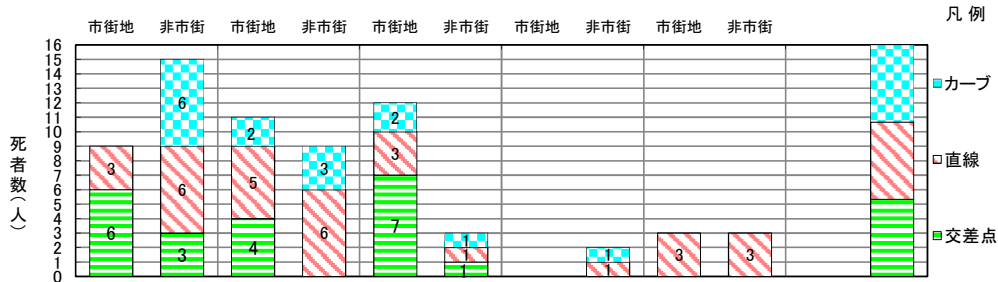
区分\都道府県	大阪	愛知	兵庫	東京	千葉	神奈川	埼玉	北海道	岡山	茨城	全国
8月末死者数	96	87	83	80	76	70	68	67	48	47	1,595
ワースト順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	-
前年比	2	19	15	-1	4	-9	-8	-11	18	-2	-26
増減率(%)	2.1	27.9	22.1	-1.2	5.6	-11.4	-10.5	-14.1	60.0	-4.1	-1.6

3 死亡事故の特徴

(1) 道路別

国道が24人(35.8%)で最も多く、道道が20人(29.9%)、市町村道が15人(22.4%)となっている。

- ・ 国道は市街地交差点、非市街地直線、非市街地カーブが各々6人(25.0%)
- ・ 道道は非市街地直線が6人(30.0%)、市街地直線が5人(25.0%)となっている。
- ・ 市町村道は市街地交差点が7人(46.7%)となっている。

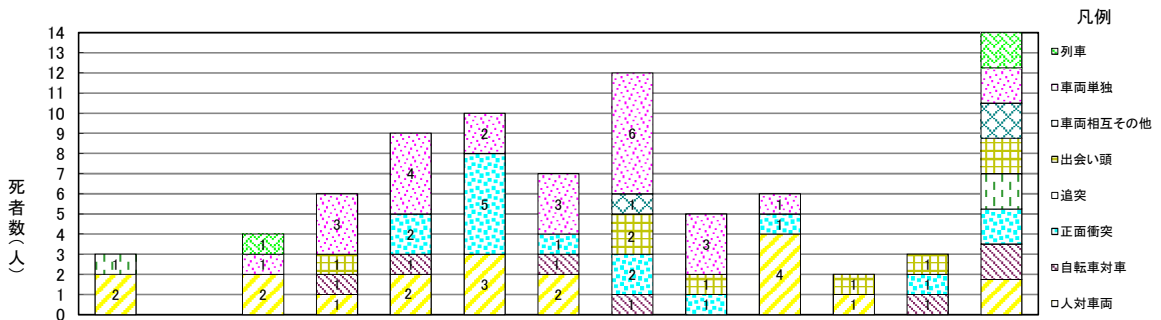


区分\道路別	国道	道道	市町村道	高速道路	その他の道路	計
死者数	24	20	15	2	6	67
構成率(%)	35.8	29.9	22.4	3.0	9.0	100.0
過去5年構成率	41.5	23.8	26.5	2.7	5.4	100.0

(2) 時間別

14～16時が12人(17.9%)、10時～12時が10人(14.9%)となっている。

- ・ 14～16時は車両単独が6人(50.0%)
- ・ 10～12時は正面衝突が5人(50.0%)

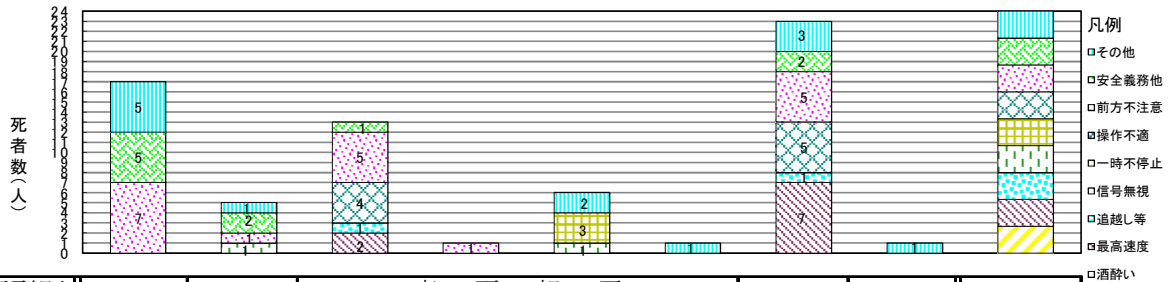


区分\時間別	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24	計
死者数	3	4	6	9	10	7	12	5	6	2	3	67	
構成率(%)	4.5	6.0	9.0	13.4	14.9	10.4	17.9	7.5	9.0	3.0	4.5	100.0	
過去5年構成率	3.2	2.2	3.9	7.6	11.5	14.3	12.8	14.7	9.6	8.8	6.4	4.9	100.0

(3) 事故類型別

車両単独が23人(34.3%)、人対車両が17人(25.4%)となっている。

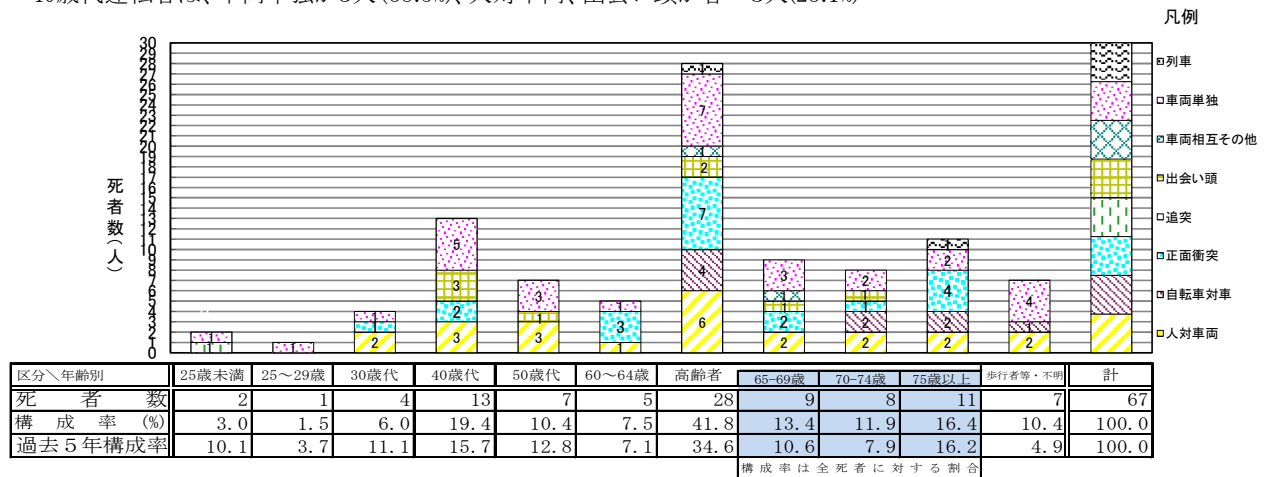
- ・ 車両単独は、最高速度が7人(30.4%)
- ・ 人対車両は、前方不注意が7人(41.2%)



区分\類型別	人対車両	自転車対車	車両相互				車両単独	列車	計
			正面衝突	追突	出会い頭	その他			
死者数	17	5	13	1	6	1	23	1	67
構成率(%)	25.4	7.5	19.4	1.5	9.0	1.5	34.3	1.5	100.0
過去5年構成率	24.1	6.6	21.6	3.4	9.8	3.9	29.7	0.7	100.0

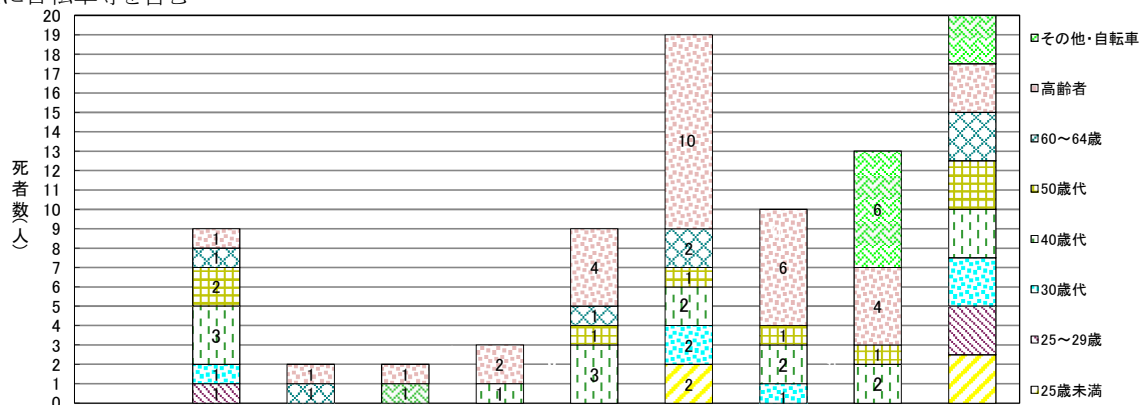
(4) 第一当事者の年齢層別

- 高齢運転者によるものが28人(41.8%)、40歳代運転者が13人(19.4%)となっている。
 ・ 高齢運転者は、正面衝突と車両単独が各々7人(25.0%)、人対車両が6人(21.4%)
 ・ 40歳代運転者は、車両単独が5人(38.5%)、人対車両、出会い頭が各々3人(23.1%)



(5) 第一当事者の違反(原因)別

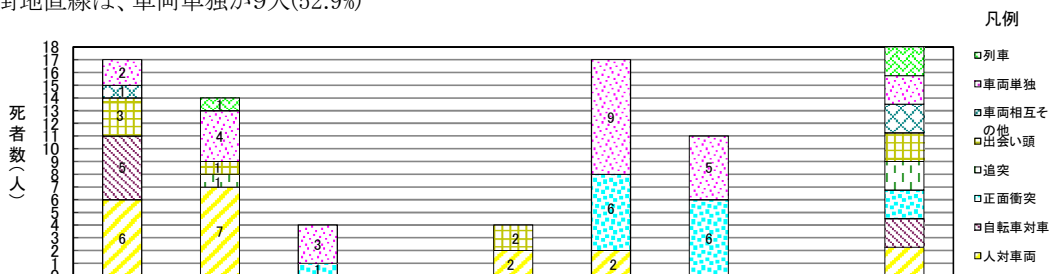
- 前方不注意によるものが19人(28.4%)、操作不適が9人(13.4%)。
 ・ 前方不注意は、高齢運転者が10人(52.6%)
 ・ 操作不適は、高齢運転者が4人(44.4%)、40歳代運転者が3人(33.3%)
 ・ その他に自転車等を含む



区分\原因別	酒酔い	最高速度	追越し等	信号無視	一時不停止	安全運転義務違反			その他	計
						操作不適	前方不注意	その他		
死者数		9	2	2	3	9	19	10	13	67
構成率 (%)		13.4	3.0	3.0	4.5	13.4	28.4	14.9	19.4	100.0
過去5年構成率	0.2	11.1	2.5	3.7	4.9	13.8	32.2	10.3	21.4	100.0

(6) 地形・道路形状別

- 市街地交差点、非市街地直線が各々17人(25.4%)。
 ・ 市街地交差点は、人対車両が6人(35.3%)、自転車対車が5人(29.4%)
 ・ 非市街地直線は、車両単独が9人(52.9%)



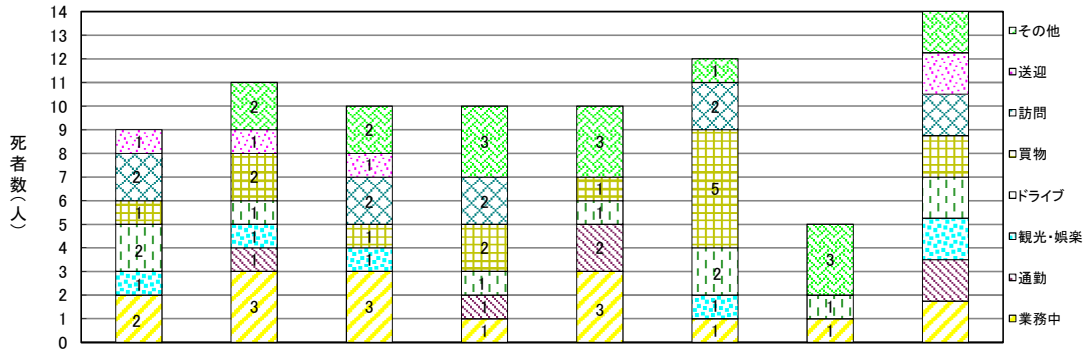
地形道路形状別 区分\	市街地				非市街地				計
	交差点	直線	カーブ	小計	交差点	直線	カーブ	小計	
死者数	17	14	4	35	4	17	11	32	67
構成率 (%)	25.4	20.9	6.0	52.2	6.0	25.4	16.4	47.8	100.0
過去5年構成率	30.5	12.8	4.2	47.4	7.6	26.5	18.4	52.6	100.0

(7) 曜日別

金曜日が12人(17.9%)、月曜日が11人(16.4%)となっている。

- ・ 金曜日は買物が5人(41.7%)
- ・ 月曜日は、業務中が3人(27.3%)、買物が2人(18.2%)

凡例



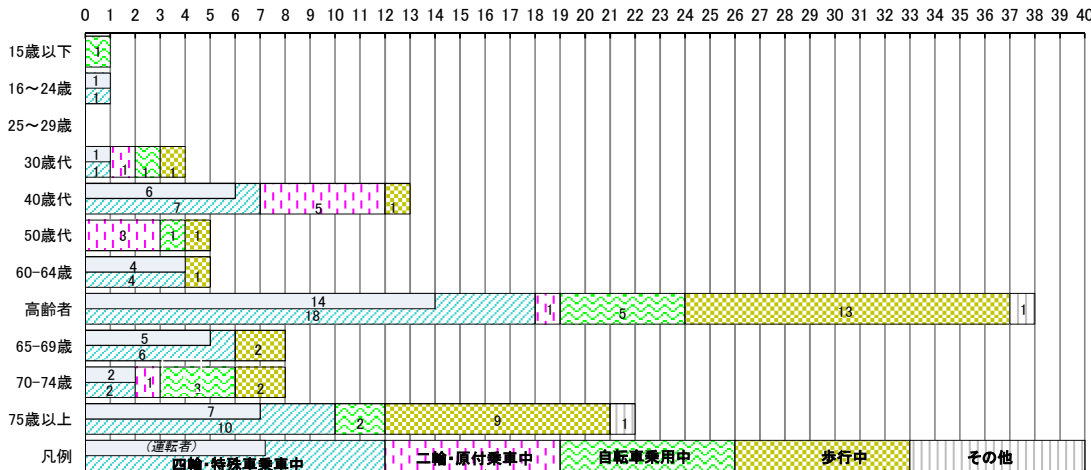
区分\曜日別	日	月	火	水	木	金	土	計
死者数	9	11	10	10	10	12	5	67
構成率(%)	13.4	16.4	14.9	14.9	14.9	17.9	7.5	100.0
過去5年構成率	14.7	12.5	15.7	14.5	13.3	16.2	13.0	100.0

(8) 状態別・年齢層別

四輪乗車中が31人(46.3%)で最も多く、歩行中が17人(25.4%)となっている。

- ・ 四輪乗車中は、高齢者が18人(58.1%)、40歳代が7人(22.6%)
- ・ 歩行中は高齢者が13人(76.5%)
- ・ 年齢層別では、高齢者が38人(56.7%)で、うち75歳以上が22人(57.9%)となっている。

死者数(人)



状態別 年齢層別		四輪 乗車中 (特殊車を含む)	二輪 乗車中 (原付を含む)	自転車 乗用中	歩行中	その他	計		
							構成率	5年構成率	
15歳以下	死者数			1			1	1.5	2.0
16~24歳	死者数	1					1	1.5	6.6
25~29歳	死者数								2.7
30歳代	死者数	1	1	1	1		4	6.0	7.4
40歳代	死者数	7	5			1	13	19.4	10.6
50歳代	死者数		3	1	1		5	7.5	9.6
60~64歳	死者数	4				1	5	7.5	6.1
高齢者	死者数	18	1	5	13	1	38	56.7	55.0
65~69歳	死者数	6			2		8	11.9	12.0
70~74歳	死者数	2	1	3	2		8	11.9	10.1
75歳以上	死者数	10		2	9	1	22	32.8	32.9
計	死者数	31	10	8	17	1	67	100.0	
	構成率	46.3	14.9	11.9	25.4	1.5	100.0	—	—
	過去5年構成率	54.8	12.0	7.6	24.8	0.7	100.0	—	—

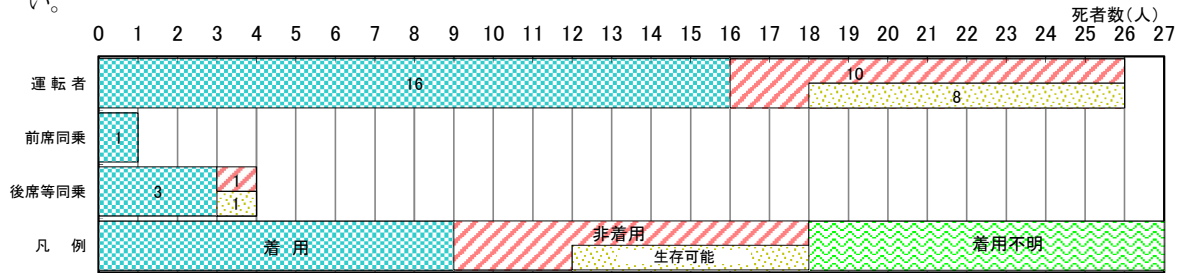
注 高齢者の内訳の構成率は全死者に対する割合。

(9) シートベルト着用状況別

ア 乗車区分別

自動車乗車中の死者31人中、シートベルト非着用者は11人(35.5%)となっている。

非着用者9人(運転席は8人)は、車両の破損状況等から見て、シートベルトを着用していれば生存していた可能性が高い。



区分	四輪乗車中等	着用			非着用			着用不明		
		計	運転者	同乗者 助手席 後部席	計	運転者 生存可	同乗者(助手席) 生存可		同乗者(後部席) 生存可	
令和4年	31	20	16	1	3	11	10	8	1	1
構成率(%)	100.0	64.5	80.0	5.0	15.0	35.5	90.9	80.0	9.1	

イ 年齢層別

シートベルト非着用者11人を年齢層別にみると、40歳代、高齢者が各々5人(45.5%)となっている。

区分\年齢別	25歳未満	25~29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60~64歳	高齢者	65~69歳	70~74歳	75歳以上	その他・不明	計
	ヘルム着用	1		1	2		3	13	4	2	7	
構成率(%)	5.0		5.0	10.0		15.0	65.0	20.0	10.0	35.0		100.0
ヘルム非着用				5		1	5	2		3		11
構成率(%)				45.5		9.1	45.5	18.2		27.3		100.0

注 構成率は区分別の合計数に対する割合。
高齢者の内訳の構成率は合計数に対する割合。

ウ 損傷加害部位別

シートベルト非着用者11人の人身損傷加害部位をみると、その他が3人、車外放出、ハンドル、車内他が各々2人、車外他、座席が各々1人となっている。

区分\部位別	車外放出	車外他	ハンドル	フロントガラス	計器盤	ドア・窓	柱	天井	座席	車内他	その他	計
ヘルム着用	1	1	3					2	4	5	1	17
構成率(%)	5.9	5.9	17.6					11.8	23.5	29.4	5.9	100.0
ヘルム非着用	2	1	2						1	2	3	11
構成率(%)	18.2	9.1	18.2						9.1	18.2	27.3	100.0
運転者	2	1	2						1	2	2	10
構成率(%)	18.2	9.1	18.2						9.1	18.2	18.2	90.9
同乗者											1	1
構成率(%)											9.1	9.1

注 構成率は区分別の合計数に対する割合。
但し、ベルト非着用の運転同乗者別の構成率は、ベルト非着用の合計数に対する割合。